



## 平成9年度第3回かすが会例会報告

平成9年11月30日（日曜日）午後2時から我孫子鈴木屋本店に於いて、約60名の参加者を得て平成9年度第3回かすが会例会を開催しました。今回は『蔵元を囲んで』と題し、越後と甲州から二社のメーカーをお招きしてお話し頂きました。

蔵元からは次の二人にご参加頂きました。

山梨県塩山市	『菊星』	田邊酒造株式会社	田邊 篤 社長
新潟県西川町	『雪の幻』	朝妻酒造株式会社	藤崎 信夫社長

当日は金子昌也かすが会幹事の司会でスタート、初めに森口嘉雄かすが会々長、続いて中村国夫春日や社長からご挨拶がありました。中村社長のお話の中で、酒蔵の話を扱って話題のNHK連続ドラマ『甘辛しゃん』のタイトルについての面白い話が紹介されました。実はこのタイトルは『甘辛しゃん』ではなく『甘辛びん』が本命で、このタイトルの商標登録を持ち、10年以上も前から同名の酒を販売している秋田県の鈴木酒造店『秀よし』にNHK側から商標買取りの申し込みがあり、これを同社が断った為、やむを得ずドラマのタイトルを『甘辛しゃん』に変えたとの事でした。当日ご参加頂いた『秀よし』の鈴木社長から話題の酒『あまらびん』をご提供頂き、後半の懇親会にて全員でこれを味わいました。

続いて内山幸二かすが会顧問の司会で『蔵元を囲んで』の座談会に入りました。

座談会の話題は蔵の近辺のロケーション、酒造米、杜氏の出身地（菊星は諏訪杜氏、雪の幻は新潟野積杜氏）、杜氏の後継者難とその対策、仕込み水、酒造りの方針及び味の狙い、地元の料理と酒の相性等々、幅広くまた突っ込んだお話を聞く事が出来ました。

山梨では従来は甘い酒が中心だったが、今は辛口でさわやかな傾向が多くなって来たこと／＼

雪の幻では生醸造りに挑戦中である事等々、興味深いお話を聞きました。

座談会の終った午後3時頃から、内山かすが会顧問の音頭で乾杯を行い、両社のお酒を中心として恒例の懇親会に入り、大いに飲み且つ食べ、そして話し合いました。

最後に福室欽斎かすが会幹事の締めのご挨拶で終了し、午後6時過ぎに解散となり全員帰途に着きました。

### 写真の説明 (上から順に)

1. 挨拶する森口会長（左）、中村国夫春日や社長（右）。
2. 『菊星』田邊社長（左）、『雪の幻』藤崎社長（右）。
3. 座談会司会の内山顧問（左）、締め挨拶福室幹事（右）。
4. 大広間いっぱいに座談会を聞く出席者。
5. 前に並べられた出品酒、『雪の幻』『菊星』『あまらびん』。





